

# 議会だより 秀峰

第140号

平成26年6月定例会

発行日/平成26年7月31日

責任者 議会議長 都築正光  
編集 議会広報編集特別委員会  
事務局 大豊町高須231  
電話 0887-72-0450(代表)

## 第450回 平成26年6月定例会

**第450回(平成26年6月)定例会**  
6月12日開会、20日までの9日間の会期、町長提出の平成26年度一般会計・特別会計補正予算をはじめ、条例など5件を可決、人権擁護委員候補者の適任、意見書2件を可決し、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

### 平成26年度補正予算(賛成・全員)

会計	補正額	補正後の額
一般会計(第1回)	6,062万6千円	47億8,442万円
介護保険特別会計(第1回)	17万8千円	6億4,422万5千円

#### 主な使いみち(歳出)

総合ふれあいセンター浴室等整備工事費関係2,316万8千円、戸手野地区造成地排水路布設替工事費450万円、給水施設整備事業費補助金124万2千円、簡易給水施設整備工事費1,061万6千円、農業用施設自然災害防止工事費300万円、農業用施設補修費補助金77万円、地域おこし協力隊等(集落支援員)賃金206万円、がけくずれ住家防災対策工事費400万円、生活道開設補助金200万円、落合サイレン架空線移設工事費70万円を計上。

#### 主な条例制定・一部改正等

##### 大豊町いじめ問題対策連絡協議会等に関する条例

(賛成・全員)  
いじめ防止対策推進法の規定に基づき、大豊町いじめ問題対策連絡協議会、大豊町いじめ問題専門委員会を設置する。この連絡協議会の組織は、大豊町立学校、教育委員会事務局、高知県が設置する児童相談所、高知県警察の職員10人以上をもって組織する。

##### 大豊町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)  
大規模災害からの復興に関する法律等の法令の定めるところにより、派遣された国または他の地方公共団体等の職員に対し、災害派遣手当を1日6620円を超えない範囲で支給する。

##### 財産の無償貸付

(賛成・全員)  
川口南工業団地における企業誘致において、進出企業(丸和林业株式会社)支援の一環として、土地1万1383平方メートルを無償貸付する。貸付けの期間は、平成26年7月1日から平成30年3月31日まで。

#### 主な質疑

●平成26年度  
一般会計  
第1回補正予算



前野由和 議員

財産管理費の総合ふれあいセンター浴室・給湯設備工事費2166万8千円の内容は。



岩崎憲郎 町長

浴室の利用を停止したことに伴い、2階ヘデイスーツ時に利用できる浴室を整備する。



西村正尚 議員

近年水田の耕作放棄地が各地域で見受けられる。大型機械で耕作できるほ場整備「せまぢ直し」の復活はできないか。

#### 岩崎憲郎町長

農地を守ることは地域を守ることにつながるといふ非常に重要な施策であり検討する。



今井安博 議員

大田口分団大田口部の消防屯所新築工事を行っているが、木造建築にもかかわらず基礎工事を民間住宅より頑丈に行っている理由は。



都築純一 総務課長

平成13年度から建築基準法が改正され、地盤強



れいほく21世紀センター跡地

度調査が義務づけられ調査をした結果、90キロニメートル以下であったため基礎を強度にする必要が生じた。

#### ●財産の無償貸付

##### 前野由和議員

れいほく21世紀センターの跡地を企業誘致致優遇施策として、3年余り無償貸付する提案であるが、賃貸料に換算すれば1平方メートル当たりの単価はどれくらいになるのか。

#### 人事

人権擁護委員候補者の推薦 (適任・全員)  
大豊町八畝280番地  
小笠原孝雄

##### 岩崎憲郎町長

最終的な決定単価ではないが約240円である。

#### 行政報告

岩崎憲郎町長  
○都築純一さん(中屋)

厚生労働大臣特別表彰  
民生委員、児童委員として、5期15年間に於ける地域住民の福祉向上に尽力された功績、日頃からの地域活動のリーダーとして、さらに障害者就労継続支援事業所理事長としてのご活躍による地域社会の発展と福祉の向上への多大なご貢献が認められ、厚生労働大臣特別表彰を受けられました。心からお喜び申し上げます。今後ともご活躍をお祈りいたします。

○中村大王で建物火災発生  
4月8日に中村大王で建物火災が発生し、大杉分団杉部、穴内部、嶺北消防署が消火にあたりました。火災の原因、被害額は現在調査中である。罹災された方にお見舞い申し上げます。

○行方不明者捜索(中村大王)  
5月3日に高知東警察署から行方不明になった

方のバイクが、町内で発見されたという連絡があった。翌日、大杉分団杉部、穴内部、嶺北消防などが捜索した。結果として梶ヶ森スカイライン入口から200メートル付近で死亡していた。亡くなられた方に対して心からご冥福をお祈りいたします。



吉松英喜 教育長

○小学校統合後の児童  
4月1日に新しい「おおよ小学校」が発足し、4月7日から1学期の授業がスタートした。スクールバスによる遠距離通学が多くて心配し、添乗などを行ったが、児童は元気で毎日楽しそうに通学をしている。常に友達への声かけ、運転手へのお礼の言葉などマナーは大変よくできている。学校では仲間づくり、授業についても問題なく推移をしている。